

11月のACT

◆ 11月27日(金)

2012年度 第2回薬物乱用防止教室

於: 豊正中学校

YCE・青少年指導委員長: L 村手 誠

■ ACTの趣旨 ■

薬物乱用防止教室を開催する事によって、思春期で学業以外の影響を受けやすい将来のある中学校生徒に「薬物乱用は案外身近にある事、薬物乱用を簡単にしてしまう可能性が高い事」を知ってもらい、一度薬物を乱用したら脳・体は蝕まれ、後遺症が一生残ってしまう事を理解・認識してもらいます。『ダメ!ゼッタイ!』の合言葉と共に、薬物乱用は恐ろしい事でダイエットやファッション、ストレス解消、気晴らしで乱用すると一生をダメにしてしまう事を強く心にとめてもらいます。

■ ACTの状況 ■

昨年は全校生徒660名を体育館に集め、講師1名で薬物乱用防止教室を開催しました。今年度は学校側からの要望で、1年生6クラス187名対象・クラス毎に教室を開催する事になりました。

当初、学校側から要望を受けた5月の時点で名古屋中村LC内に認定講師は4名でした。9月28日(金)に認定講師養成講座を5名のメンバーに受講していただきました(新規3名・ゴールド講師1名・更新1名)。さらに11月5日(月)には講師予定者7名で事前講習会・打合せを行いました。当日は講師6名が各々の担当教室で薬物乱用防止教室を講演しました。講師が皆別々の教室で講演を行ないましたので、接点がまったくなく、ライオンズクラブの紹介から薬物乱用防止教室の講演と独自の進行・手法で講演を行う事になりました。

■ ACTの感想 ■

各講師(メンバー)がオリジナリティを持った進行・手法で薬物乱用防止教室を講演し、今までと違いより身近に生徒に接する事ができたと思います。

■ ACTの結果 ■

生徒が薬物乱用の危険性を理解し「薬物乱用はダメ!ゼッタイ!」の意義を認識したと思います。

講師を務めていただきました会長L野々垣・L中山・L瀬尾・L上野・L種田、今回で8回連続参加されたL大竹、PR・IT委員会委員長として参加されたL服部、写真班でもしもの時の講師ピンチヒッターとして参加されたL中川 大変お疲れ様でした。



会長 L野々垣



L中山



L瀬尾



委員長L村手



L上野



L種田



講演を熱心に聞く生徒



「ダメ！ゼッタイ！」を全員で唱和



講演前、応接室に集まったメンバー

